

前沢 4 丁目自治会（仮称）設立趣意書

前沢 4 丁目の皆様

豊かな陽光と、澄んだ青空、更に静かな雰囲気恵まれたこの自然環境のなかで、いかにして良き環境を維持発展させ、親睦を深め、地域生活を向上させてゆくかは、私共住民の最大の念願であり、課題であると考えます。

既に御承知のとおり、この地区の身近な問題として、日照権侵害の事実が発生した今日、今後起り得る環境の悪化の防止、交通問題、防火・防犯対策等、私共が住みよい環境づくりを強力に推進するため、日常どういう方面に“どのような不満”をもち、“どのような改善”を望んでいるかを、率直に話し合い、当面する個人の問題に止めず、同一地区に居住する多数住民の意志として積極的に、町当局に働きかけ、一步一步着実に解決に努力することが、最善且つ最適な方策であると確信いたします。

このため話し合いの場として、早急に自治会を結成し、会員お互いの協力で、自治会の効果を、どこかで役立つようにしてゆきたいと願ひいたします。

勿論、自治会は任意団体であって、その活動には、おのづから範囲と制約がございますので、多数皆様の御賛同を得、また積極的な御意見をお寄せ頂きながら、民主的な運営をまず第一に心掛けねばなりません。

以上の趣旨のもと、有志相語らい、来る 3 月 22 日午後 1 時より、^{久留米西中学校}教育委員会学校をお借りして、設立総会を開催する運びと相成りました。

何かと御多忙中誠に恐縮に存じますが、何卒設立趣旨に御賛同賜り、奮って御参集下さいますよう、お願い申し上げます。

昭和 45 年 3 月

前沢 4 丁目自治会（仮称）設立準備委員

総会の会場には 上履の用意がございませんのでスリッパ等御持参下さい。

（編集部注）原文は手書き、青焼き。異字、略字は原文のまま。太字部分は複写後に手書きで修正、追記。なお、出席者のメモとして、「総会発起人：松下広志、議長：小林敏夫、開会の挨拶：伊藤正春、経過報告：依田昭三、会則案：落合国雄」と記してある。